

【全体会議】区政会議に関するアンケート集計結果（淀川区）

1. 淀川区区政会議は、現在、区役所や委員との間で活発な意見交換がなされているか。

選択肢	回答数	占有率	有効回答数	22
ア. 思う	3	13.6%		
イ. やや思う	9	40.9%		
ウ. あまり思わない	9	40.9%	肯定的意見 割合	54.5%
エ. 思わない	1	4.5%		

2. 3. 区政会議のより活発な意見交換に向けた課題と、改善のための取組や工夫

有効回答数	22
-------	----

選択肢（課題）	回答数	占有率 （複数回答可のため、割合の総合計は100%を超えます。）	改善に向けた 取組・工夫にかかる意見
ア 会議前に、十分資料を読み込む時間がない。	4	18.2%	・会議資料を要約し、配付を早くしてほしい
イ 資料が多すぎる、または分かりにくい。	11	50.0%	・ポイントを簡潔に記載したり、主な取組を中心に記載した概要版をもとに説明
ウ 意見を述べるために前提となる区の現状や行政のしくみ等についての知識が不足している。	14	63.6%	・問題意識を日頃から持っていないと意見が出ない。現実的にあまり実感がないことが多い。 ・会議以外に特定のテーマの勉強会等を任意参加で実施する ・他地域の対策等を知るような機会があればいい
エ 会議中に発言できる機会や時間が少ない。	3	13.6%	・議題が多く発言する時間が少ない。もっと議題を絞る。 ・委員が意見を述べる際に制限時間を設けベルなどを鳴らす（タイムキーパーの導入）
オ 特定の人だけが発言している。	2	9.1%	
カ 意見交換を行いやすい配席になっていない。	1	4.5%	
キ 区役所側の説明が長く、意見交換をする時間が短い。	1	4.5%	・フリーディスカッションの時間は有意義と思う
ク 区政会議の開催回数が少ない。	4	18.2%	
ケ 意見を述べても、区役所側から明確な回答が期待できない。	1	4.5%	
コ 意見を述べても、それがどう取り扱われているかが分かりにくく、区政に参画しているという実感が持てない。	5	22.7%	

サ	実質的な議論が部会で行われており、本会議ではその報告が中心となるため、他の部会の議題について意見を述べづらい。	10	45.5%	・部会にて十分議論が進められていると思うので報告の形でも良い
シ その他	(行政用語でわかりにくいところがある)	5	22.7%	・区役所として進めていきたい方向性が伝わらない
	(区役所側の説明がわかりにくい)			
	(発言しづらい)			

4. 区政会議において、意見や要望、評価について、適切にフィードバックがおこなわれているか。

選択肢	回答数	占有率	有効回答数	19
ア. 思う	5	26.3%		
イ. やや思う	12	63.2%		
ウ. あまり思わない	1	5.3%	肯定的意見割合	89.5%
エ. 思わない	1	5.3%		

5. 4について、なぜそのように思うか。

・丁寧な区役所からの議事録と回答を頂いている
 ・次の会議で担当者が説明していたので
 ・フィードバックそのものも一方通行なので納得感が低い。個別に電話でも話し合えば「共感」も得られ易い
 ・よくまとめられていて、発言者の意見もわかりやすい
 ・質問や意見に対し、書面で丁寧に回答説明がなされている。
 ・会議の発言が区政に反映されるとは思っていない。区民の雑談を役所が聞いて、どの様な思いで今後の仕事に反映するかが重要。
 ・フィードバックまでの時間が適切かどうかはわからないが、回答をいただいているのでそう思う。
 ・会議後にあらためて書面で見直すことで再確認することも多く良い対策である
 ・委員の意見に対し、誠意をもって回答している姿勢が感じられる。
 ・後から読みかえすと意味が理解できたり、新しく疑問点もでてきたりする。
 ・発言された意見がある一定、実行されているように感じるため。
 ・書面でのお知らせをいただきありがたい中、どの位の方がその内容を理解しているのかという疑問がある。

6. その他意見等

・本質をついた意見が出せるか各委員の資質が問われているのではないと思う
 ・小グループでも話し合える場を設定すれば委員の納得も得られ易いと思う
 ・18地域が抱えている課題、問題は違うと思うが、そういう違いがもっとわかると思っていたが、あまり期待しているほどではない。
 ・全体会議でも部会でも文句ばかり言うのではなく、もっと建設的、前向きな意見が言えて、また聞けるような配慮ができれば良いと思う。
 ・各委員の対話促進のためにも、自由討議時間を増やす。
 ・最近仕事等が多忙の為、いろいろ準備不足になりがちなので、事前送付はありがたい。